

第52回卓球競技の部

1 開催期日 令和7年11月2日(日) 受付 午前9時30分
試合開始 午前10時00分

2 会場 倉吉市立社小学校体育館

3 種目

(1) 団体の部

・1チーム3人編成(3シングルス)とする。チーム数に制限はない。

①小学生男子の部 ②小学生女子の部

③中学生男子の部 ④中学生女子の部

⑤一般の部(男性2人、女性1人) 男→女→男の試合順

※一般の部には、地区単位(小学校区単位)またはクラブチームでの出場可能。

ただし20歳以上とし、学生の出場は認めない。

(2) 個人の部

・男女別

①小学生の部(ホープス・カブ・バンビ) ②中学生の部

③一般の部(20・30歳以上)

④ベテランの部(40・50歳以上) ⑤ベテランの部(60歳以上)

※一般の部に学生の出場は認めない。

※下の年代へのエントリーは可能とする。

※年代ごとのエントリー数によっては、他の年代と同じ部にすることもある。

・親子ダブルス(子どもは小学生に限り、男女を問わない)

①父親組 ②母親組

・夫婦ダブルス

4 競技方法 (1) 現行の日本卓球ルールで行い、11本×5ゲームとする。
(2) 試合球……日本卓球協会公認球・硬球(プラスチックボール40mm)
(3) 出場制限……「団体の部」と「個人の部」の重複出場可能。
小学生は3種目まで出場可能。その他は1人2種目以内の出場とする。ただしダブルスの重複出場は認めない。

5 参加資格 倉吉市内在住者または在勤者に限る。

(1) 年齢の繰り上げは認めない。(令和7年4月2日現在満年齢)

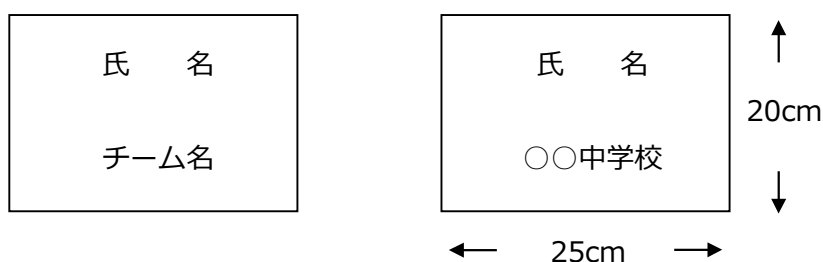
(2) 中学生は中学の部以外の出場は認めない。

(3) 参加申込済選手の変更は、大会当日の開会式直前まで受け付ける。

その後の変更は認めない。

6 その他

- (1) 運動のできる服装で参加すること。
- (2) 体育館では室内用シューズを用い、下足とは区別のこと。
- (3) ラケットは各自で用意すること。
- (4) 児童の参加については、保護者で責任を持って参加すること。
- (5) 傷害については、主催者は応急処置はとるが、その後の責任は負わない。
- (6) 出場チーム・団体責任者は、主催者側で加入する大会中の傷害保険以外にも加入するなど、安全確保に万全を期すること。
- (7) 参加者は、すべて次のとおりのゼッケンをつけること。(背中のみ)



- (8) 組合せは事務局で行う。
- (9) 別添の「倉吉市民スポーツ大会における個人情報に関する取扱いについて」は参加申込書の提出をもってその取扱いに関して承諾されたものとみなす。

7 注意事項

- (1) 各チーム、学校ごとに必ず責任者を決め、大会当日に大会本部で受付をし「選手変更」「棄権の者」を報告のこと。
- (2) 責任者は、大会の進行状況を注意し、呼び出し（コール）があった場合、ただちに該当の選手をコートに誘導すること。

8 参加申込

- (1) 所定の申込書により、令和7年10月3日（金）までに下記へ申し込むこと。
 - ア 地区単位で申し込む場合、必ず地区コミュニティセンターを経由して申し込むこと。
 - イ 小学生、「個人の部」のダブルスは地区単位で申し込むこと。
 - ウ 中学生は学校単位で申し込むこと。
 - エ 「個人の部」の申込はできる限りランキング順に記入すること。
 - オ 電話・ハガキでの申込は受け付けない。

- (2) 申込先 〒682-0823 倉吉市東町 435-1
倉吉市スポーツ協会事務局 (Tel.22-8167/Fax.22-8180)
(倉吉市教育委員会事務局 社会教育課市民スポーツ係内)

9 問合せ先 【運営事務局】

倉吉市卓球協会
中原 貴司 (倉吉市西福守町 790 Tel 090-3880-5057)
E-mail t-nakahara.ytz@tkcnf.or.jp